

患者さんへ

「当院におけるロボット支援腹腔鏡下腎盂形成術」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての以下の情報を公開することが必要とされています。

1 研究の対象	2021年10月より2025年3月までに和泉市立総合医療センター泌尿器科でロボット支援下腎盂形成術を受けた患者さん
2 研究目的・方法	ロボット支援下腹腔鏡下腎盂形成術は2020年4月に保険収載されました。開腹手術や腹腔鏡下と比較し利点、安全性が大きいとされます。 この研究では、当院の治療成績を報告し、問題点や改善点について考察します。 研究の期間:施設院長許可(2025年9月予定)後～2025年11月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「6. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	年齢、性別、左右、症状、レノグラムパターン、患者分腎機能 等
5 個人情報の取り扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
6 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 三橋 勇人(研究責任者) 和泉市立総合医療センター 泌尿器科 住所:大阪府和泉市和気町 4-5-1 連絡先:0725-41-1331

2025年9月5日作成(第1.0版)